

県内唯一

# 神奈川ネットワーク運動・鎌倉 まちづくりレポート 発行 2014年10月17日 No.126 神奈川ネット



市議  
三宅真里  
教育子ども常任委員会副委員長



市議  
保坂れい子  
総務常任委員会副委員長

## 職員給与の「わたり」 議会が解消

県内で鎌倉市にだけ残っていた職員給与の「わたり」を、市議会が市長提出の条例改正案を修正して解消しました。その結果、6億円の支出を抑えることができました。

市議 保坂れい子

「わたり」の実態温存に  
議会がダメだし

公務員が実際の役職より高い等級の給料を受け取る「わたり」。団塊世代の昇格ポスト不足を補う目的で広まりましたが、2010年の総務省通知により全国的に廃止に向かいました。2013年4月に「わたり」の制度を残していたのは、1789自治体中わずか69自治体、県内では鎌倉市だけでした。国からは正を求められ、議会で度重なる指摘があつたにもかかわらず、放置してきた市長の責任が問われます。

「わたり」を解消するには、1つの級が1つの職務に対応するように給与体系を再編しなければなりません。ようやく9月議会に職員給与条例の改正案が提案されました。しかし、給与の激減緩和措置が盛り込まれたため、「わたり」の実態が解消され

るまで6年間かかり、その間の支出増が約6億円となることが判明しました。それでは納税者の理解はとて得られません。また、わたりの温存ともいえる措置はやる気のある若手職員のモチベーションダウンにつながります。

神奈川ネットは、緩和措置をはずした修正案を提出し、これが9月26日の市議会本会議で19対6の賛成多数で可決しました。市議会として、「わたり」の実態は即時になくすべきとの判断をくだしたものです。

### 市民サービスを犠牲にして職員給与を確保

鎌倉市は、次期基本計画の財源不足107億円を補うためとして、2012年8月から2年間、年に8億6千万円の職員給与の暫定削減を実施しました。その後、前倒して基本計画を縮

小する実施事業の見直しを行いました。これでは、市民サービスを削ることで財源不足を解消したことに他なりません。その上、2014年7月で目標は達成したとして、暫定削減を終了させました。このままでは、社会情勢を視野に入れた行政改革とは言えません。

### 給与総額の抑制を

この8月、人事院は来年度から国家公務員の基本給を平均2%カットするよう勧告、総務省の有識者検討会は、地方も国

と足並みを揃えるべきだとの中間報告を公表しました。今後は、市の財政状況と社会情勢を厳しく見据えた、さらなる給与総額の抑制が図られるべきです。何よりも優先されるのは、市民が安心して暮らし続けられるための市民サービスの充実と市財政の安定です。今後

も神奈川ネットは、議会のチェック機能が十分に働くよう取り組んでいきます。

### お知らせ 子宮頸がんワクチン学習会

日時：11月8日（土）13時～16時  
場所：鎌倉市役所議会棟2階全員協議会室  
資料代：500円  
主催：子宮頸がんワクチン被害者連絡会  
神奈川県支部  
コーディネート：神奈川ネット鎌倉市議団

9月議会で、「神奈川県に対し、子宮頸がん予防ワクチン接種後の健康被害者への医療支援を求める意見書」の提出を提案し、全員賛成で可決しました。

意見書提案に先立ち、被害者連絡会神奈川県支部の山田代表にお話を伺いました。被害者の少女たちは、全身の激しい疼痛、運動障害（痙攣、不随意運動、脱力等）、高次脳機能障害（記憶力や知能の低下）などの多様な症状に長期間にわたって苦しめられています。時が経つほど症状が悪化し自分の名前さえもわからなくなってしまうケースもあるそうです。症状は個人によって異なるため、診断できる医療機関は限られています。治療法も手探り状態です。無理をして学校に通う子ども多いとのこと。

当日は、被害者家族の話を直接お聞きし、被害症状の表れ方、救済の必要性、学校（特に保健室）の対応、行政へのアクションなど多くの方と共有し、意見交換します。是非ご参加ください。

【問合せ】神奈川ネットワーク運動・鎌倉  
☎/F 0467-42-8636（留守番電話対応）

### 神奈川ネットの提案実現

その1

#### 防犯灯をLED化



自治会町内会で維持管理している全防犯灯1万7000灯が順次市に移管され、2015年末頃までにLED化される予定です。今後は維持管理も市が行います。これは、神奈川ネットが「電気を力エール計画」として提案してきた成果です。消費電力が抑えられ、環境負荷が減る上に、自治会町内会の費用負担がなくなります。

その2

#### 帰宅困難者施設として 県立高校と協定締結

市内にある県立高校4校（鎌倉・七里が浜・大船・深沢）と、災害時の帰宅困難者対応の施設として、昨年協定を結びました。鎌倉高校には防災備蓄品の一部を移管しました。

さらなる備蓄品の充実と他の3校への備え、休日や夜間の開設等、まだまだ課題は残っています。これからも課題解決に向けて提言していきます。

### 復興支援まつり

11月29日（土）  
10:30～14:30  
ヨコハマ山下公園で  
会いましょう！

